

令和7年6月25日

# 舞中だより

ま・・・まわりの人と強調する

い・・・いつも夢と感動を想像する

こ・・・向上心をもち自主的に行動する

の・・・望みは高く社会のために生きる

ゆ・・・勇気をもって正しく行動する

め・・・恵まれた命に感謝する

笑顔の人

希望の人

努力の人

奉仕の人

正義の人

愛の人

神戸市立舞子中学校

TEL 781-0001

FAX 781-0009

## 「支えられて」

菅原 大介

2泊3日の修学旅行。3年生58回生にとってはあっという間の時間だったのではないのでしょうか。

1日目、ジブリパークではカメラを片手にジブリの世界を楽しみつつも、時間を意識して班別学習を行うことができました。ナイトウォークでは、あいにくの曇り空で星空を見ることはできませんでしたが、サプライズで打ちあがった大輪の花火に「ほんまに感動した」「きれい」「すごい」など感嘆の声が聞かれました。

2日目の午前中はものづくりの世界に没頭しました。「陶芸」「モデルロケットづくり」

「箸づくり」「木工体験」「苔テラリウム」「水引体験」の中から選び、オリジナル作品を一生懸命に作っていました。午後からのラフティングでは、川下りのスリルを楽しんでいました。夜の演芸会では、たくさん練習した歌やダンス、漫才、コントなどのパフォーマンスを披露し、笑いあり、歓声あり、拍手あり。学年が一体となって盛り上がることができました。

最終日はナガシマスパーランドでの班活動。ジェットコースターやゴーカーなど様々なアトラクションに歓声や悲鳴を挙げていました。

今回の修学旅行では、40人以上の実行委員の生徒のがんばりもすばらしかったです。「きまり実行委員」はみんながルールを守って楽しく活動できるようにといろいろな状況を考えながらきまりを作りました。「バスレク実行委員」は、担当の職員と行き帰りのバス旅が楽しいものになるように様々な企画を考え、何度も録音を行い、ラジオ番組風のオリジナルCDを作りあげました。「横断幕実行委員」は大迫力のすてきな横断幕を長時間かけて完成させました。「演芸会実行委員」は司会やグッズづくりなど裏方から演芸会を支えました。

今回の修学旅行を通じて、「楽しかったな」「良かったな」だけでなく、様々な支えがあってこそ自分たちが楽しめているということも感じ、学んでくれたのではないかと実感しています。

最後になりましたが、保護者の方には修学旅行に関してご理解・ご協力をいただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。

